



豊川市民病院

地域連携だより

発行：豊川市民病院
患者サポートセンター
発行日：令和2年8月1日
(第15号)

診療科のご案内 ～整形外科～

日頃は多くの患者様を紹介いただきありがとうございます。豊川市民病院整形外科は、骨折、慢性疾患などの手術を行っており、昨年度の手術件数は約1200件でした。

脊椎は大塚先生、川端先生が脊椎脊髄病センターを設立し、最小侵襲の手術を行っています。0-armを使用し、正確性安全性も高まっています。膝関節は、斐先生が膝関節周囲の骨切り術や靭帯再建術などの関節鏡手術を多数行っています。手の手術は、山崎先生が行っています。難しい症例は、名古屋市立大学から講師の先生に来ていただいています。人工股関節は金子先生が行っており、同種骨移植も行える設備もそろっております。肩の疾患は、週1回わたなべ整形リハビリクリニックの渡辺先生に来ていただき、関節鏡手術、人工関節も行っています。小児整形は2週間に1度、小石整形外科クリニックから伊藤先生に来ていただき、紹介による受診予約も可能です。足の疾患は2週間に1度、塩ノ谷整形外科から市川先生にきていただき、手術も行っています。斉藤先生、花木先生、菅沼先生は、外傷を中心に多数手術を行っています。

手術を行う病院としていろいろな手術を行っていますが、腫瘍の専門医がいないため、少しでも悪性腫瘍の可能性がある場合は、岡崎市民病院の腫瘍整形外科などにすぐに紹介させていただいています。

また病院の性質上、安静目的の入院や長期の入院はできないため、他院を紹介させていただいています。術後のリハビリ入院も、症状が落ち着いたら転院をお願いしています。そのためいろいろとご迷惑をおかけすると思いますが、申し訳ありません。今後ともどうぞよろしく願います。



(整形外科主任部長 高橋 育太郎)



開放型病床で「共同診療」を行っています

当院では、ご紹介いただいた先生と当院医師が、入院された紹介患者さんに対し、共同して診療をすることができる「開放型病床」を設けています。

診療情報の共有を密に行うことができるとともに、患者さんご家族も、かかりつけの先生のお顔を見ると安心され、信頼関係がより深くなることから、有意義な制度として高く評価をいただいております。

「開放型病床」をご希望の場合は、当院の紹介状様式「受診依頼票」の下のチェック欄をご活用ください。また、共同診療の日程は、ご紹介いただいた先生のご希望に沿えるよう調整させていただきます。

「緩和ケア研修会」を開催します

厚生労働省の指針に沿った『緩和ケア研修会』を下記のとおり開催します。

この研修会では、座学の他、実地に活かせる知識や技術・態度を習得するため、グループ演習やロールプレイなどを通じ、緩和ケアについての基本的な知識を習得していただきます。皆様のご参加をお待ちしております。



日時：令和3年2月7日（日） 午前9時～午後5時

場所：豊川市民病院 1階 講堂

対象：がんの診療に携わる医師・歯科医師

上記医師・歯科医師と協働し、緩和ケアに携わるその他医療従事者

定員：18名

受講料：無料（ただし、弁当・茶菓子代として1,000円。弁当不要の場合300円。）

申込期限：令和2年10月30日（金）

申込方法：参加申込書（今回の封書に同封）を郵送又はFAXしてください。

【お問い合わせ・申込み窓口】

〒442-8561 豊川市八幡町野路23番地

豊川市民病院 患者サポートセンター

電話 0533-86-1111（内線2534）

FAX 0533-86-1701

補足：受講者は、事前にインターネットを利用し、e-learningの受講をしていただきます。

：研修当日、各自でインターネットに接続できる端末（スマートフォンやタブレット端末）の持参が必要です。

：詳細な説明は、受講決定者にお送りする受講票でご案内します。



発熱のある患者さんのご紹介に際して

発熱があるなど、新型コロナウイルス感染症が疑われる患者さんについては、これまでと同様、必ず事前に保健所に連絡を行い、保健所の指示に従うようお願いいたします。

また、保健所により一般診療が可能とされた患者さんを当院にご紹介いただく際には、保健所に連絡済であることを紹介状にご記載いただきますよう、ご協力をお願いいたします。



豊川市民病院

〒442-8561 豊川市八幡町野路23番地（電話 0533-86-1111[代表]）

※休診日：土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

※名鉄豊川線「八幡」駅下車すぐ。

※「豊川市コミュニティーバス」「豊鉄バス」の乗り入れ有り。

